

# 第5章 進行管理

## 5-1 評価指標の考え方

本計画に基づく施策の実施状況や目標の達成状況等の評価指標については、第6次瀬戸市総合計画の評価指標を採用することとし、上位計画と連携を図りつつ施策の進捗管理を行います。

具体的には、総合計画で示した将来像・都市像を達成できたかどうかを計測する評価指標（将来像・都市像の評価指標）と、都市像を達成するために過程を実行できているかどうかを計測する指標（活動指標）から本計画に関わる指標を抽出し、上位計画と整合を図りながら進行管理を行います。

## 5-2 指標の設定

総合計画における都市像の状況を示す指標より、交通分野に関わる指標を抽出します。

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実現できるまち						
	指標名	データ	単位	市数値	基準値	指標の出所等
評価指標	鉄道の利用	年間の駅利用者数	人	7,921,576 (H29)	7,477,020 (市H26)	市調査
	まちの賑わい	休日の昼間人口と人口の比	倍	1.52 (H27)	1.86 (県平均)	RESAS
	公共交通の満足度	日常生活を送るうえで満足できる交通手段だと思いませんか。	%	32.8 (R元)	60.0 (目標値)	市アンケート
活動指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>陣屋線整備率 (%)</li> <li>コミュニティバスの利用者数 (人)</li> </ul>					
都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち						
	指標名	データ	単位	市数値	基準値	指標の出所等
評価指標	交通安全	人口千人あたり交通事故発生件数	件/千人	4.18 (H30)	4.67 (県平均)	愛知県警調査
	家族の暮らしやすさ 実感度	住宅環境や地域のつながりが良く、家族と共に暮らしやすい環境があると思いませんか。	%	52.9 (R元)	80.0 (目標)	市アンケート
	若い世代の居住 満足度	瀬戸市が住みやすいと回答した20～39歳までの市民の割合	%	75.2 (R元)	85.0 (目標)	市アンケート
活動指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育所の待機児童数 (人)</li> <li>集約等に伴い減らした公共施設の総面積 (㎡)</li> </ul>					
都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち						
	指標名	データ	単位	市数値	基準値	指標の出所等
評価指標	交通安全	人口千人あたり交通事故発生件数	件/千人	4.18 (H30)	4.67 (県平均)	愛知県警調査
	高齢者の活躍	65歳以上の就業率	%	22.66 (H27)	24.09 (県平均)	国勢調査
	自立した暮らし 実感度	働く場があり、経済的に自立して暮らすことができていると思いませんか。	%	72.9 (R元)	80.0 (目標)	市アンケート
活動指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>自立高齢者の割合 (%)</li> <li>各地域力組織が行う活動事業数 (事業)</li> </ul>					

※活動指標は、年度ごとの実績値により管理する。

### 5-3 上位計画と連携した進捗管理

第6次瀬戸市総合計画では、市民ニーズや社会的課題が複雑化する現状に対応するためには、PDCAサイクルという部門最適の視点に加えて、都市の現状分析を起点としたPDSサイクルによる全体最適の視点から、様々な分野の施策の連鎖・連携を図ることが必要としており、本計画の戦略的な3つの視点に基づく取り組みは、交通分野に限らず、様々な施策の連鎖・連携を生じさせるきっかけになると考え、総合計画の進捗と併せ、本計画の進捗管理を行ってまいります。

- **[Plan]** (戦略構築) …… 現状分析に基づく戦略構築
- **[Do]** (実行) …… 実施体制 (ヒト・カネ・モノ) の確保と実行
- **[See]** (検証) …… 施策効果の検証

